



KOKORO

# 意style

## 第109期 第2四半期報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

### タングステンリボン

当社独自の技術により開発した極小タングステンリボン[平角線]は医療用カテーテルとしての採用が増えています。タングステンが持つ『X線を透過しにくい』特性により、X線を照射した治療部位がステンレス製のカテーテルに比べてクリアに見えます。患者へのX線照射量を減らすなど、低侵襲(体に優しい)医療に役立っています。

 日本タングステン株式会社

## 企業理念

Our Corporate Philosophy

日本タングステンは、  
世界の人々と従業員の  
明るい未来を実現するために

マテリアルからはじまる価値創造に  
挑戦し続けます。

常にNo.1を目指し、かけがえのない存在で  
あり続けます。

## 行動規範

Our Way

私たちは、情熱を持って、  
失敗を恐れずチャレンジします。

私たちは、当事者意識を持って、  
すぐ行動しやり遂げます。

私たちは、相手の立場になって、  
期待以上で応えます。



### ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く  
お礼申し上げます。

また、各地で発生した自然災害で被災された方々に、  
心よりお見舞い申し上げます。被災地の一刻も早い  
復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、当社におきましては当期「日本タングステン  
グループ2020中期経営計画」の2年目に入りました。  
前期は過去2番目の好調な結果となりましたが、  
2019年度第2四半期では業績面でやや苦戦を強いら  
れました。これから最終年度目標の達成に向け、グループ  
総力を挙げて各施策に取り組み、株主の皆様が期待  
される結果へ繋げていく所存です。

今後とも日本タングステングループを何卒よろしく  
お願い申し上げます。

2019年12月

取締役社長 後藤信志

## 注力市場の動向を的確に見据えながら、 中期経営計画に基づく諸施策の機動的かつ着実な遂行に努めてまいります。

**Q** 当第2四半期の決算のポイント等について教えてください。

**海外の設備投資の抑制が予想以上に大きく、減収減益を余儀なくされました。**

当第2四半期における経済環境は、国内は製造業を中心とした景況感の悪化や世界的な保護貿易政策による輸出の減少等、景気の下振れリスクに注意が必要な状況が続きました。また、海外は米中貿易摩擦の影響により、米国での設備投資の伸び悩みや中国企業の業績悪化等、依然として先行き不透明な状況となりました。

このような経済環境のもと、当社グループでは、新たなマーケティングの取り組みによる販売機能の強化等、売上拡大のための施策を進めてまいりました。しかしながら、米中貿易摩擦等による景気減速の影響の中、海外顧客の設備投資の抑制が顕在化しており、前期好調であった海外向けNTダイカッターが低調に推移したことを主な要因として、当第2四半期の連結売上高は57億11百万円(前年同期比9.4%減)となりました。

損益面については、製造管理の徹底及び生産効率の向上等による原価低減策を継続するものの減収が響き、営業利益は2億67百万円(同58.1%減)、経常利益は3億51百万円(同51.7%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、遊休地の売却による特別利益56百万円を計上しましたが、各利益が減少したことにより2億67百万円(同48.8%減)となりました。

**Q** 2年目に突入した中期経営計画の進捗状況についてはいかがですか。

**4つの基本方針を掲げて、各施策に取り組み、目標の達成を目指しております。**

当社グループでは現在、2020年度(2021年3月期)を最終年度とする「日本タングステングループ2020中期経営計画」を展開しております。その中では、①人材の育成 ②新商品の創出 ③ものづくりの強化 ④グローバル市場での拡販、という4つの基本方針を掲げ、最終年度で連結売上高142億円、連結営業利益12億円、連結ROE8.3%の達成を目指しております。

**Q** グローバル市場での拡販状況についてお聞かせください。

**南米におけるNTダイカッターの重要な新設拠点が  
いよいよ本格稼働しました。**

グローバル市場拡販取り組みの1つとして当社では昨年9月、主力製品であるNTダイカッター製品の中南米サービス拠点として「NIPPON TUNGSTEN DO BRASIL SOLUÇÕES DE CORTE LTDA.(以下、NT Brasil社)」を設立していましたが、本年10月より稼働致しました。

NT Brasil社はNTダイカッターのグローバル展開を進める上で重要な拠点として、南米市場でNTダイカッターの関連商品の販売及びその再研磨サービスを提供します。稼働を開始した工場は、ブラジルサンパウロ州アチバイア市のLNC Atibaia工業団地内にあり、今後、順次稼働率を上げていく予定です。

南米は、世界の中でも大人及び子供用紙おむつ市場の高い成長が見込まれるマーケットで、特にブラジルにはサニタリーメーカーが集中しています。当社はNTダイカッターの南米市場開拓のためにNT Brasil社が今後大きな役割を果たしていくことを期待しています。



## ● トップインタビュー

**Q** 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

ステークホルダーとの対話を通じて、  
皆様と共に持続的成長への道を進んでまいりたいと  
考えております。

私たち日本タングステンは経営における1つの大きな考え方として、単に経営成績の上積みという観点だけではなく、株主様をはじめとするステークホルダーとの良好な関係構築に基づいた、健全な持続的成長を目指しております。

その一環として、個人投資家向け会社説明会の開催や各種展示会への出展を積極的に進めております。それらの日程は随時当社HPIにアップしており、当社とのコミュニケーションの場としてぜひご活用いただきたいと存じます。

**Q** 個人投資家向けの説明会への開催状況を教えてください。

12月に会社説明会を実施しますので、  
これを機に当社への理解を深めていただければと  
思います。

個人投資家向け会社説明会について、直近では11月に行なわれた「九州IRフェア 2019 in大阪」(主催：日興アイ・アール)に引き続き12月20日(金)～12月21日(土)において「野村IR資産運用フェア2019」に参加いたします。

本イベントは3大個人投資家向け説明会の1つとして、多くの企業参加が予定されており、当社もブース内にて、ミニ説明会を実施します。この機会に株主様はもとより多くの投資家の皆様に当社への理解を深めていただければと思います。株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



(2019年2月 東証IRフェスタ展示会にて)

### 野村IR資産運用フェア2019

#### 【開催概要】

開 催 日 時：2019年12月20日(金)～12月21日(土)  
10:00開場～17:00閉場

会 場：ベルサール渋谷ガーデン (1F、B1F)  
東京都渋谷区南平台町16-17

主 催：野村インバスター・リレーションズ株式会社

出展ブース数：約60ブース予定

身体に優しい  
低侵襲医療に役立つ

# タングステンリボン



## 年率12%超の成長が予測される低侵襲治療市場

低侵襲（ていしんしゅう）治療とは、患者様の身体へのダメージを極力抑える治療のことで、胆石や腎臓結石の内視鏡手術、胃の内視鏡摘出手術、血管狭窄（きょうさく）手術などが代表例として挙げられます。大きな切開・縫合を行わないため、入院期間が短く、さらに社会復帰までの期間も短縮できる点が特徴です。医療の質の向上と医療費の抑制が同時に実現し、国が進める医療改革の方針に一致した治療マーケットとして成長が期待される分野で、その市場規模は今後、年平均12%超の成長率で推移すると見込んでいます。

### ● 低侵襲治療の市場成長率調査（2018-2025/当社調べ）



## カテーテル分野の中で 独自のポジションを築く当社タングステン

低侵襲治療の中で重要な医療器具の1つがカテーテルです。カテーテルは治療内容に応じて、患者様の性別や体格に合わせてサイズなどが多岐に要求される多品種少量生産商品と言えます。

当社のタングステンリボンは高強度や高精度の基本条件を満たしつつ、X線を照射した時に従来のステンレス製よりも見えやすいため、X線の照射量を減らせて身体への負担も軽減できる特徴を擁し、国内外の有数医療機器メーカーや数多くの医療現場で採用されています。2020中期経営計画では注力市場の1つとして衛生用品・医療を掲げており、今後ともタングステンの特性を活かしながら、事業を通じて社会貢献を果たしてまいります。

### ● カテーテル手術



タングステンの  
可能性は無限大

優れた遮蔽性によりX線での高い造影性を実現!

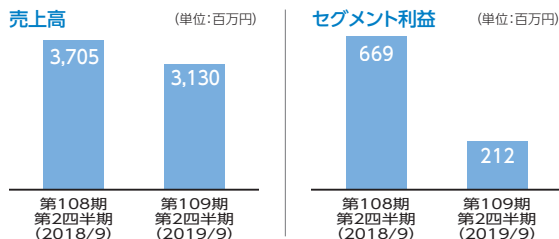
## カテーテル用ガイドワイヤー

# ● 事業別の業績概要

## 機械部品事業

情報機器関連のハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板は堅調に推移したものの、衛生用品関連のNTダイカッターは、海外向けが顧客の設備投資の抑制等により減収となりました。また、液晶関連の治工具製品も中国市場の需要減により減収となりました。

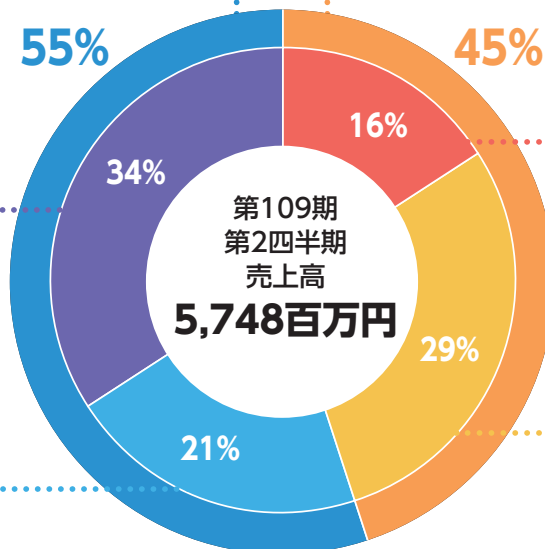
この結果、機械部品事業の**売上高は前年同四半期比15.5%減の31億3千万円**となり、**営業利益は同68.2%減の2億1千2百万円**となりました。



● 超合金金製品  
売上高 **1,927百万円**



● セラミック製品  
売上高 **1,203百万円**

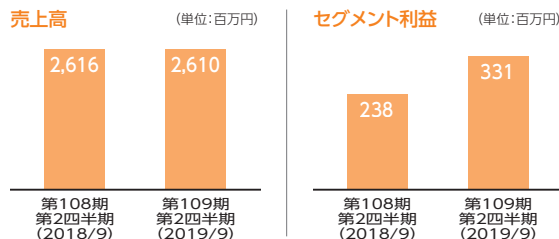


(注)売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額です。

## 電機部品事業

タングステンワイヤーは、照明関連が減収となりましたが、自動車関連のEV用接点製品及び電極製品が電気自動車市場の拡大を受け増収となりました。

この結果、電機部品事業の**売上高は前年同四半期比0.2%減の26億1千万円**となりましたが、タングステンワイヤー素材のOEM化による製造ライン縮小に伴う在庫の積み増し等により、操業度が向上し**営業利益は同39.0%増の3億3千1百万円**となりました。



● 金属材料製品  
売上高 **967百万円**



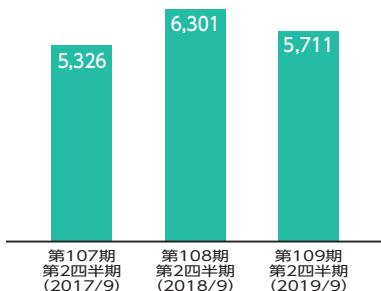
● 電気・電子材料製品  
売上高 **1,642百万円**



# ●業績等の推移

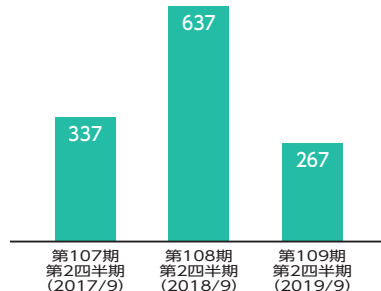
## 売上高

(単位:百万円)



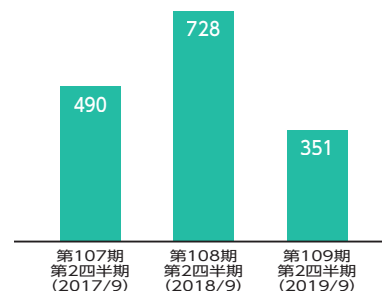
## 営業利益

(単位:百万円)



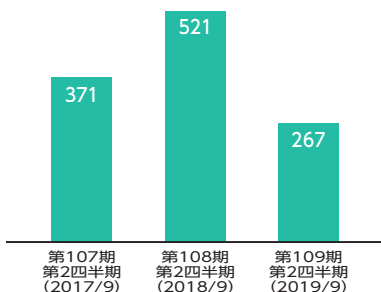
## 経常利益

(単位:百万円)



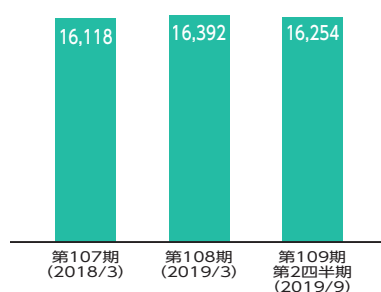
## 親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位:百万円)



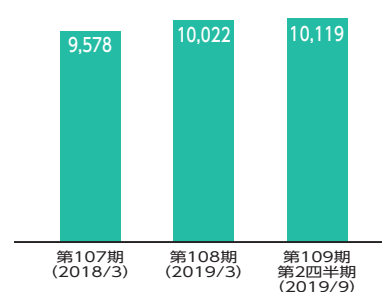
## 総資産

(単位:百万円)



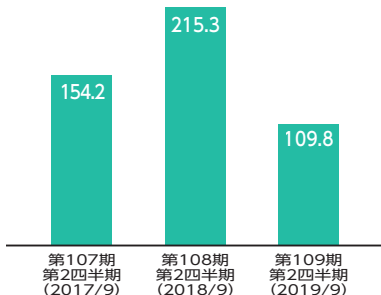
## 純資産

(単位:百万円)



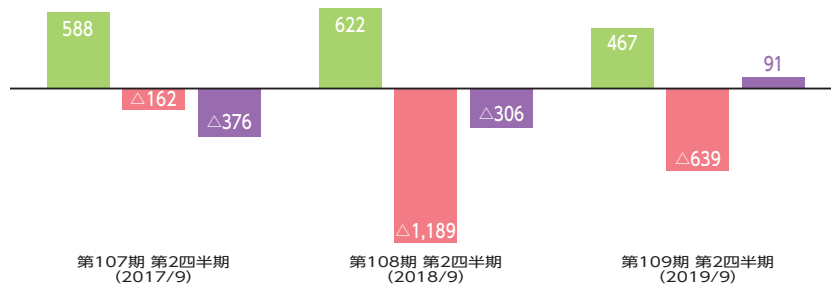
## 1株当たり四半期純利益

(単位:円)



## キャッシュ・フローの状況

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー (単位:百万円)



## ● 会社の概要

2019年9月30日現在

|      |                                |
|------|--------------------------------|
| 設立   | 1931年(昭和6年)4月1日                |
| 資本金  | 25億950万円                       |
| 従業員数 | 526名(連結)                       |
| 本社   | 福岡市博多区美野島一丁目2番8号               |
| 事業所  | 支店：東京・大阪・名古屋・九州<br>工場：基山・飯塚・宇美 |

## 役員 2019年10月1日現在

|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 取締役社長 | 後藤 信志 代表取締役 社長執行役員                   |
| 取締役   | 毛利 茂樹 常務執行役員 事業・開発技術統括責任者            |
| 取締役   | 大島 正信 執行役員 経営戦略本部長、コンプライアンス担当        |
| 取締役   | 山崎 洋 執行役員 製造統括本部長 兼 基山工場長、中期経営計画推進担当 |
| 取締役   | 中原 賢治 執行役員 機械部品事業本部長                 |
| 社外取締役 | 豊馬 誠 九州電力株式会社 取締役常務執行役員              |
| 取締役   | 今里 州一 監査等委員(常勤)                      |
| 社外取締役 | 斉藤 芳朗 監査等委員 徳永・松崎・斉藤法律事務所 代表弁護士      |
| 社外取締役 | 久留 和夫 監査等委員 久留公認会計士事務所 代表            |
| 社外取締役 | 小田 昌彦 監査等委員                          |
|       | 三島 彰 執行役員 電機部品事業本部長                  |
|       | 江原 清貴 執行役員 営業本部長                     |
|       | 原口 寿 執行役員 経営戦略本部副本部長 兼 経営支援部長        |

## 関連会社 ■ 連結子会社 ● 分法適用関連会社

|      |                                                      |
|------|------------------------------------------------------|
| 国内   | ■ 株式会社昭和電気接点工業所<br>■ 株式会社福岡機器製作所<br>■ 株式会社エヌ・ティーサービス |
| 中国   | ■ 上海恩梯三義実業发展有限公司                                     |
| アメリカ | ■ NIPPON TUNGSTEN USA, INC.                          |
| イタリア | ■ NIPPON TUNGSTEN EUROPE S.r.l.                      |
| ブラジル | ■ NIPPON TUNGSTEN DO BRASIL SOLUÇÕES DE CORTE LTDA.  |
| タイ   | ● SVニッタン株式会社                                         |

## 株主メモ

|                   |                                                                                                                                            |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 決算期               | 3月31日                                                                                                                                      |
| 基準日               | 定時株主総会、期末配当金 3月31日<br>中間配当金 9月30日<br>そのほか必要あるときはあらかじめ公告して定めます。                                                                             |
| 定時株主総会            | 6月                                                                                                                                         |
| 上場証券取引所           | 東京(2部)、福岡                                                                                                                                  |
| 証券コード             | 6998                                                                                                                                       |
| 公告方法              | 当社のホームページ( <a href="https://www.nittan.co.jp/">https://www.nittan.co.jp/</a> )に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。 |
| 株主名簿管理人           | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社                                                                                                            |
| 株主名簿管理人<br>事務取扱場所 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部                                                                                                    |

## ● 株式の状況

2019年9月30日現在

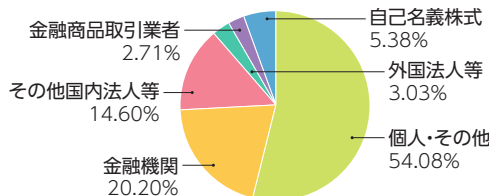
|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 10,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 2,577,760株  |
| 単元株式数    | 100株        |
| 株主総数     | 3,128名      |

## 大株主の状況

| 株主名                       | 持株数(株)  | 持株比率(%) |
|---------------------------|---------|---------|
| 九州電力株式会社                  | 166,665 | 6.83    |
| 株式会社福岡銀行                  | 107,262 | 4.40    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 107,200 | 4.39    |
| 日本タングステン従業員持株会            | 87,082  | 3.57    |
| 日本タングステン取引先持株会            | 65,700  | 2.69    |
| みずほ信託銀行株式会社               | 64,300  | 2.64    |
| 明治安田生命保険相互会社              | 60,170  | 2.47    |
| 株式会社西日本シティ銀行              | 50,917  | 2.09    |
| 株式会社佐賀銀行                  | 50,000  | 2.05    |
| 宇部マテリアルズ株式会社              | 40,000  | 1.64    |

1. 上記のほか、自己株式を138,583株保有しております。
2. 持株比率は自己株式(138,583株)を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株式事務手続きに関するお問い合わせ先

### ●証券会社等に口座をお持ちの株主さま

|                                               |                                      |
|-----------------------------------------------|--------------------------------------|
| 住所・氏名等、届出事項の変更<br>配当金受取方法の変更<br>単元未満株式の買取請求 等 | お取引の証券会社等までお問い合わせください。               |
| 未受領の配当金のお受取について                               | 下記株主名簿管理人(みずほ信託銀行証券代行部)までお問い合わせください。 |

### ●特別口座をお持ちの株主さま

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 各種手続き等 | 下記特別口座管理機関(みずほ信託銀行証券代行部)までお問い合わせください。 |
|--------|---------------------------------------|

### 株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ

みずほ信託銀行 証券代行部  
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
☎0120-288-324 (受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)



〒12-8538 福岡市博多区美野島一丁目2番8号  
TEL (092) 415-5500 (代表) FAX (092) 415-5511  
ホームページアドレス <https://www.nittan.co.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。